



ヤマト住建株式会社様の 『サステナビリティ経営方針』策定を支援しました！

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）が実施する「114サステナビリティ経営導入支援サービス」を通じて、神戸支店取引先 ヤマト住建株式会社（兵庫県神戸市中央区 代表取締役 中川 泰）が『サステナビリティ経営方針』を策定されましたのでお知らせします。

なお本件は、「114サステナビリティ経営導入支援サービス」の当行取扱第1号案件となります。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

記

○企業概要

会社名	ヤマト住建株式会社
所在地	兵庫県神戸市中央区浜辺通5丁目1-14 神戸商工貿易センタービル18階
代表者	中川 泰
業種	木造建築工事業

※ヤマト住建株式会社 の「サステナビリティ経営方針」については、別紙をご参照ください。

以上

ヤマト住建株式会社の サステナビリティ経営方針

メッセージ

【万人から喜ばれる住まい、
そして長寿命住宅へ】

日本の住宅の平均寿命は約30年。イギリスでは約141年、アメリカでは約96年と言われています。世界基準は「長寿命」「広い」「安い」「性能が良い」住宅ですが、日本では「狭くて」「高い」。ヤマト住建はその常識を覆します。

欧米では、祖父や父親の代に購入した家を大切に住まい、自分たちの代では簡単なリフォームをするだけで、新たに住宅を購入せず、家族との密な時間を過ごすヤマト住建は、この考えを率先して広めていきたいと考えています。

大きな使命感を持って、長寿命住宅づくりに取り組んでまいります。

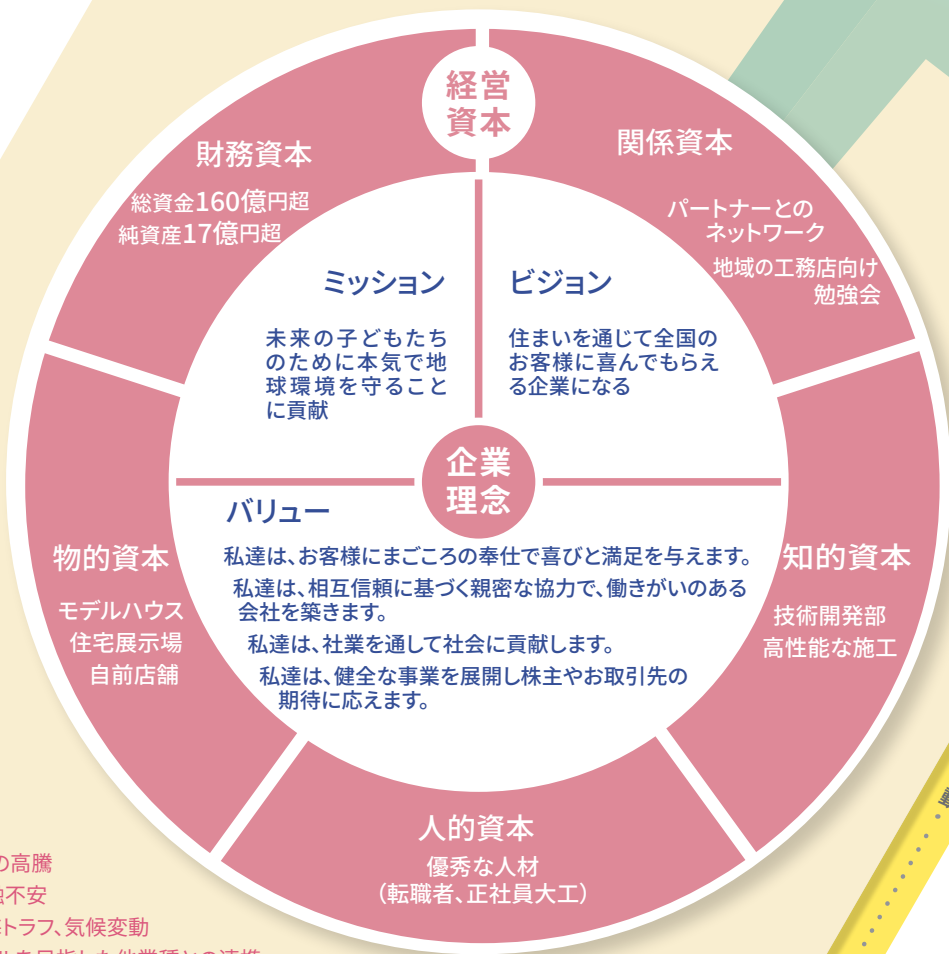
外部環境

マクロ環境

社 会：資源の不足や価格の高騰
政治経済：金利環境、米国金融不安
自 然：富士山の噴火、南海トラフ、気候変動
技 術：カーボンニュートラルを目指した他業種との連携

ミクロ環境

顧 客：価格の据え置き、ランニングコスト抑制、耐震性重視
サプライヤー：職人の高齢化
競 合：一条工務店、住友林業等、大手住宅メーカー



持続可能な 社会の実現へ

2030年

- LCCM受託率 50%以上
- 受賞パートナー企業・職人 200人社
- 大工の正社員比率 5%以上
- 全国のLCCM施工パートナー400社
- 再エネ由来電力購入営業所 30箇所
- リターン制度利用者 30人
- 全館空調住宅の受注率 100%



取組方針

- 「自給自足できる家」の浸透
- モデルハウスによる「自給自足の実感」
- 顧客参加による再エネ100達成
- 「成長」を実感できるヤマト共栄会へ
- 技術開発のプラットフォームへ
- 技術者の自社育成と定着
- 「自給自足できる家」でレジリエンス向上
- 「安心できる住まい」をいち早く提供する
- 自分らしく活躍できる会社づくり
- 経験のギャップを埋める・経験をストックする
- いつまでも快適に、安心して暮らせる家

マテリアリティ

- 「自給自足できる」社会の実現
- 技術の一般化と後継者育成
- 災害対策ネットワークの構築
- ディーセントワークの深化
- 温度差ゼロの家を実現